

CAINZ

髪の毛もペットの毛もからみにくい お手入れ簡単コードレススティッククリーナー

CZ-SPC14-BE
CZ-SPC14-BK

【取扱説明書・保証書】

一般家庭用
(業務用としては使用しないでください)

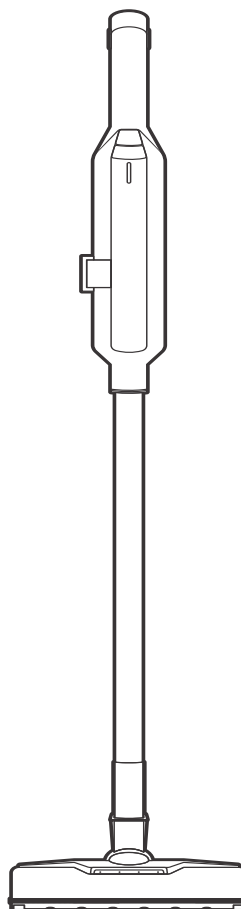
このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しく安全にご使用いただくため、「取扱説明書」を必ずお読みください。

「取扱説明書」は保管していただき、必要なときにお読みください。

CONTENTS

- 1. 安全上のご注意 P2
- 2. 各部のなまえ P6
- 3. 充電する P7
- 4. 使いかた P8
- 5. ゴミの捨てかた P10
- 6. お手入れ方法 P11
- 7. 故障かなと思ったら P19
- 8. 電池を交換する P20
- 9. 仕様 P21
- 10. 部品・消耗品 P22
- 11. 保証とアフターサービスについて P23
- 12. 保証書 P24






※イラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。



1. 安全上のご注意 — 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明










 危険	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が高い内容です。
 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明

	禁止（してはいけない内容）を示します。
	強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

危険

充電式電池について

-  **充電するときは、専用の充電アダプターを使用する。**
付属の充電アダプター以外は使用しないでください。液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。
-  **電池を分解・改造・はんだ付けしない。**
液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。
分解禁止
-  **釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。**
液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。
-  **ストーブやガスコンロなどの熱源・火気のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所では、放置したり充電したりしない。**
液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。
-  **電池は本製品以外の機器に使用しない。本製品専用電池以外使用しない。**
液漏れ・発熱・破裂・発火・感電の原因になります。
-  **端子を針金などの金属でショートさせない。**
液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。
禁止
-  **金属（ネックレスやヘアピン、コイン、鍵など）と一緒に持ち運んだり、保管しない。**
液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。
禁止
-  **火の中に投入したり、加熱しない。**
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
禁止
-  **水につけたり、水をかけたりしない。**
液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火・感電の原因になります。
水ぬれ禁止

本体・付属品について



分解禁止

本体や付属品は、分解、修理や改造を絶対に行わない。

発火・感電・ケガの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。



禁止

お子様、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。

感電・ケガの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。



禁止

本体の隙間、開口部にピンや針金などの金属物を入れない。

本体の内部に入り、ショート・故障・ケガの原因になります。



禁止

以下の場所では使わない。

火気の近く、水しぶきのかかる場所、高温多湿になるところ、油や油煙が発生する場所、引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）の近くなど
感電・ショート・火災・爆発の原因になります。
また、事故・故障の原因になります。



水ぬれ禁止

本体や充電アダプターを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電・故障の原因になります。



包装用ポリ袋はお子様の手の届くところに置かない。

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。



禁止

本体・延長パイプ・フロアブラシは水洗いしない（ダストカップ・フィルター・フィルターケースなど、水洗いできる部品は除く）。

故障・感電の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・ケガなどの原因になります。

<異常・故障例>

- ・充電アダプターのコードやプラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- ・充電アダプターのコードの一部やプラグがいつもより熱い
- ・充電アダプターのコードを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。



禁止

水や、シンナー、ガソリン、灯油、タバコ、マッチなどの引火性・火気のあるもの、カミソリの刃、画紙、針、ガラスの破片などの危険物を吸い込ませない。

火災・引火・ケガ・故障の原因になります。



禁止

通電中の本体の上に可燃物を載せたり覆ったりしない。また、熱のこもる場所で使用しない。

故障・感電の原因になります。



接触禁止

フロアブラシの回転部や回転ストッパーには触れない。

ケガの原因になります。特にお子様にはご注意ください。

充電アダプター・コード・プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電・ケガの原因になります。



禁止

充電アダプターのコードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。

ゆるみやガタつきがあるコンセントを使用すると、電源プラグと十分な接触が得られず、異常発熱し、発火の原因となります。コンセントにゆるみやガタつきのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。



禁止

充電アダプターを破損するようなことはしない。

充電アダプターのコードやプラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込むなど



充電アダプターのプラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



充電アダプターの刃および刃の取り付け面に付着したホコリは定期的にふき取る。

ホコリが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。

感電やショートによる発火の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V 以外での使用はしない。

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず充電アダプターをコンセントから抜く。

感電・ケガの原因になります。



プラグを抜く

充電しないときは、充電アダプターをコンセントから抜く。

充電完了後は必ず充電アダプターをコンセントから抜いてください。長期間使わないときは、充電アダプターを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

充電式電池について



禁止

落下などで電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形、傷つきなど、異常に気づいたときは使用しない。

発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。



禁止

電池は乳幼児の手の届くところに置かない。

感電・ケガの原因になります。



電池から漏れた液が目に入ったり、皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流す。

目に傷害が発生したり、皮膚がかぶれる原因になります。洗い流した後、直ちに医師の診察を受けてください。



電池が液漏れしている場合、素手では触れない。

皮膚がかぶれる原因になります。また、感電・ケガの原因になります。

⚠ 注意

本体・付属品について



吸込口をふさいだ状態で長時間継続運転させない。
過熱・発火・故障の原因になります。



本製品を屋外で使わない。
本製品は屋内用です。屋外でお使いになると故障・破損・ケガの原因になります。



多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類を吸わせない。
発熱・発火・故障の原因になります。



本体を落としたり、叩いたり、上に乗ったりなどして乱暴に扱わない。
発熱・発火・故障・破損・ケガの原因になります。



排気口をふさがない。
発熱・発火・故障の原因になります。



フロアブラシを、床や壁、家具などに強く押しつけない。
故障・破損の原因になります。



本製品を絶対に業務用に使わない。
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



フィルターなどの付属品は本製品専用の物を取り付ける。
異なる付属品を取り付けると、発熱・発火・故障の原因になります。



お子様が本製品で遊ぶことがないように注意する。



ダストカップ内のゴミは、こまめに捨てる。
ゴミをためたまま使用を続けると、発熱・発火・故障の原因になります。



ダストカップ、フィルター類は、本書に記載されている方法でこまめにお手入れする。
お手入れをおこたると故障の原因になります。



持ち上げるときや持ち運ぶときは、必ずハンドルを持つ。
ダストカップや延長パイプを持つと、落下や破損、ケガの原因になります。



ダストカップ、フィルター類は必ず取り付ける。また、適切に取り付けた状態で運転する。
取り付けずに使用したり、誤った取り付けをすると、発熱・故障の原因になります。



本体、延長パイプなどの接点や、充電アダプター接続口に、金属やゴミなどを付着させない。
感電・発火・故障の原因になります。



炎天下の車内や暖房器具のそばなど、高温になるところで保管しない。
本体の変形・故障・火傷・発火の原因になります。



本製品を壁などに立て掛けるときは、必ず電源を切り、倒れないように注意する。
本製品が倒れると、ケガや故障、家具・家屋を傷つける原因になります。



フロアブラシのタイヤ部や回転ストッパー、ブラシ留めカバーが摩耗したまま使わない。

充電式電池について



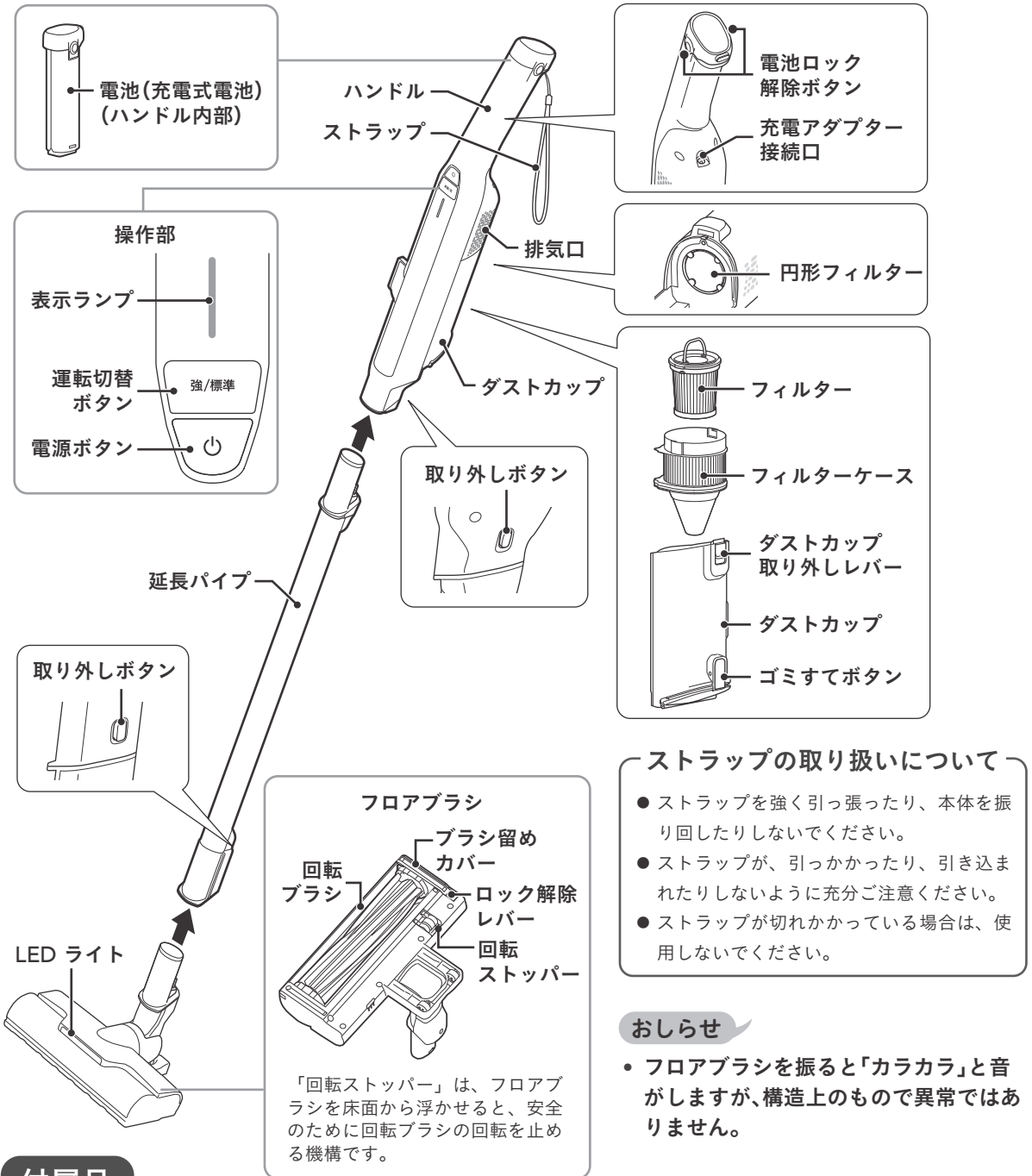
室温が5°C～35°Cの場所で充電する。
正しく充電されず、充電時間が長くなる原因になります。また、電池劣化の原因になります。70°Cを超える場合、発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、充電アダプターをコンセントから抜く。

お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。

2. 各部のなまえ

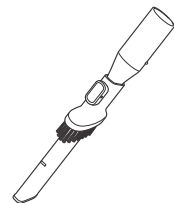
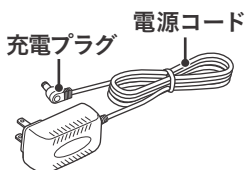


付属品

▶ 充電アダプター

▶ お手入れブラシ

▶ ブラシ付きノズル

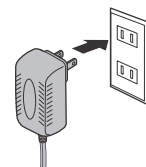


3. 充電する

お買い上げ時は電池が十分に充電されていないので、ご使用前に充電してください。

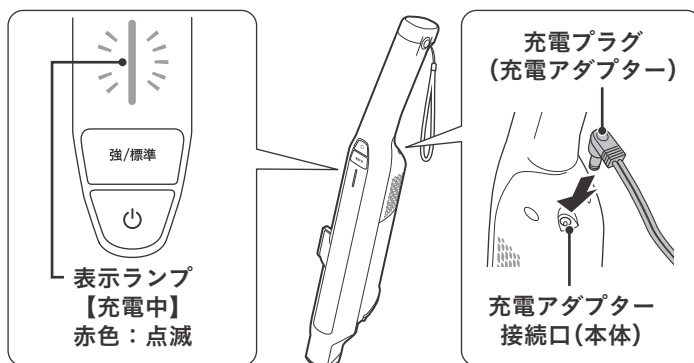
1 充電アダプターをコンセントに差し込む

- 必ず付属の充電アダプターを使ってください。
- 付属の充電アダプター以外は使用しないでください。



2 充電アダプターの充電プラグを本体の充電アダプター接続口に接続して充電する

- 充電プラグを充電アダプター接続口の奥までしっかりと差し込んでください。
- 充電時間は約3時間です。
- 充電中は使用できません。



3 充電が完了したら、充電プラグを充電アダプター接続口から抜く

- 充電が完了すると、表示ランプが緑色に点灯し、しばらくすると消灯します。
- 充電アダプター接続口から充電プラグを外すときは、コードを持たずに充電プラグを持ってください。



ご注意

- 室温が5°C～35°Cの場所で充電してください。
室温が低すぎる場所や、高温になる場所では、正しく充電されない／充電時間が長くなる原因になります。また、電池が劣化する原因になります。70°Cを超える場合、発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。
- 充電中に本体や充電アダプターがあたたかくなりますが、異常ではありません。
- 充電アダプターをコンセントに差し込んでいると、本体を接続していない状態でも約0.1Wの電力を消費します。

電池を長持ちさせるために

- 使用時間にかかわらず、使用後は必ず充電してください。
- 長期間使用しない場合は、充電アダプターをコンセントから抜いてください。
- 電池を使い切ったまま放置すると、電池が劣化する原因になります。長期間使用しない場合でも、2か月に1回程度、充電を行い満充電にしてください。

4. 使いかた

ご注意

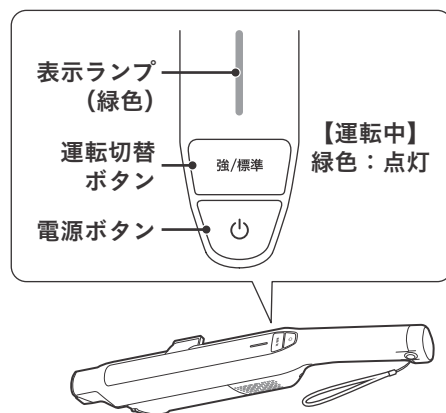
- 本製品は家庭用掃除機です。業務用やお掃除以外の用途では使用しないでください。
- 次のものは吸わせないでください。
吸込力の低下や故障の原因になります。
 - ・水などの液体や、湿ったもの
 - ・ガラスの破片・ピン・刃物など鋭利なもの
 - ・多量の砂や小石、粉など目詰まりするもの
 - ・ビニール袋や食品用ラップなど通気性の悪いもの
- 持ち運びの際は、必ずハンドルをお持ちください。
ダストカップや延長パイプを持つと、落下や破損、ケガの原因になります。
- ダストカップのゴミは、こまめに捨ててください。
ダストカップにゴミをためたまま使用し続けると、吸引力の低下や故障の原因になります。
- ダストカップ、フィルター類、フロアブラシなどはこまめにお手入れしてください。
お手入れをおこたると故障の原因になります。詳しいお手入れの方法は、「お手入れ方法」 P11を参照してください。
- 延長パイプで遊んだり、振り回したりしないでください。
事故やケガの原因になります。小さなお子様のいるご家庭では、特にご注意ください。

1 電源ボタンを押す

- 電源が入り、表示ランプが緑色に点灯し、「強」で運転が始まります。
- フロアブラシ使用時、床面からフロアブラシを浮かせると、回転ストッパーが働き、運転を停止します。

2 吸引力を選ぶ

- 電源が入ったままで、運転切替ボタンを押します。ボタンを押すごとに、「強」→「標準」の順に切り替わります。
強 : 強い吸引力で掃除したいとき
標準 : 通常のお掃除
- 満充電状態での運転時間の目安は、「強」約11分、「標準」約30分です。
- 使用中に電池の残量が少なくなると、表示ランプが緑色に点滅してお知らせします。
電池の残量がなくなると運転が停止します。
お知らせのタイミングは使用環境や充電電池の状態により変わります。



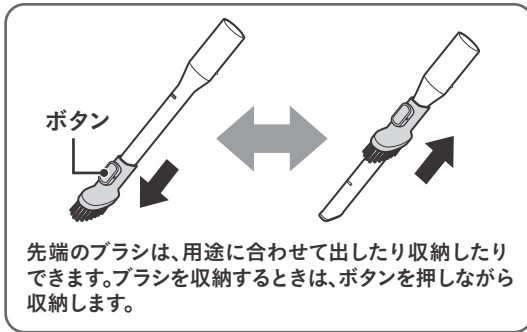
警告



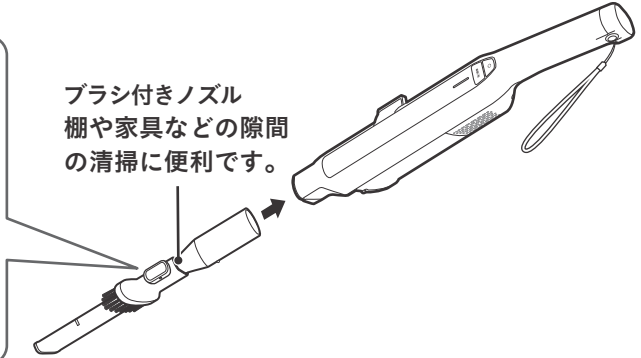
- フロアブラシの回転部や回転ストッパーには手を触れないでください。
ケガの原因になります。特にお子様にはご注意ください。

ハンディクリーナーとして使う

本体にブラシ付きノズル・フロアブラシを取り付けます。



ブラシ付きノズル
棚や家具などの隙間の
清掃に便利です。



ご注意

- フロアブラシは床面にゆっくりとおろして使用してください。落とすように使用すると、回転ストッパーが働き、フロアブラシが回転しないことがあります。

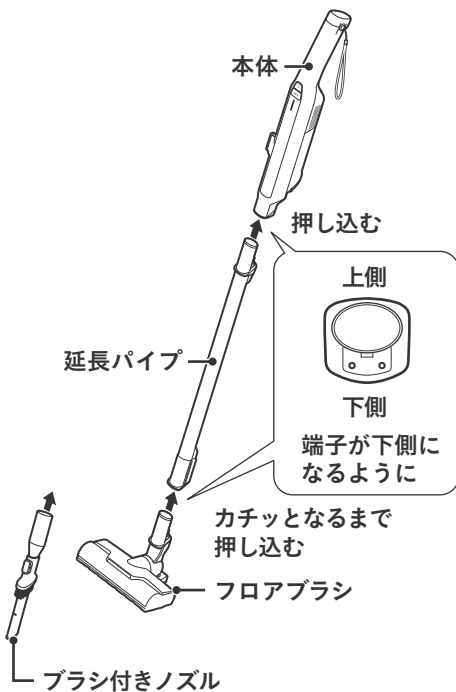


スティッククリーナーとして使う

本体に延長パイプとブラシ付きノズル・フロアブラシを取り付けます。

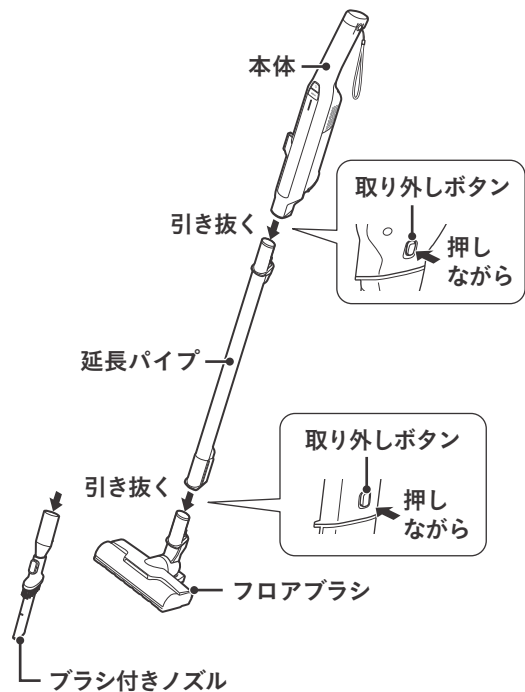
取り付けかた

形状に合わせてしっかりと押し込んでください。



外しかた

取り外しボタンを押しながら引き抜いてください。

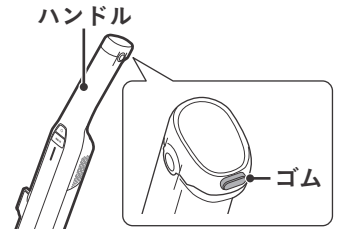


▶ 立てかけるときは

電源を切り、部屋の隅や家具の間など倒れにくい場所を選び、ハンドルのゴムを壁に当てて立てかけます。壁に立てかけて充電することもできます。

ご注意

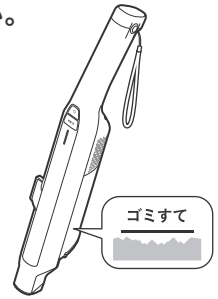
- 必ず電源を切り、倒れないように注意してください。本製品が倒れると、ケガや故障、家具・家屋を傷つける原因になります。
- 床や壁の材質・状態によっては滑りやすく、立てかけられない場合があります。



5. ゴミの捨てかた

ご注意

- ダストカップの「ゴミすて」の線以上にゴミをためないでください。吸引力低下の原因になります。
- ゴミ捨てはこまめに行ってください。



ゴミのたまり方は、
ゴミの種類によって
異なります。

1

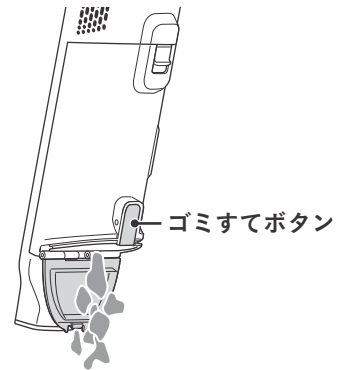
本体から付属品を取り外す

- 延長パイプを取り付けている場合は取り外してください。

2

ゴミすてボタンを押す

- ゴミの種類やたまりかたによっては、ゴミが出にくい場合があります。ダストカップの側面をたたくなどして振動を加えるか、フィルターを外してゴミを出してください。
- ダストカップに付着したゴミやホコリは、やわらかい布などで取り除いてください。



3

ダストカップのふたを閉める

ご注意

- フィルターにもゴミがたまります。定期的にお手入れしてください。ゴミがたまると吸引力の低下の原因になります。
➡「お手入れ方法」 P11

6. お手入れ方法

吸引力が弱くなったら、ダストカップやフィルター類をお手入れしてください。

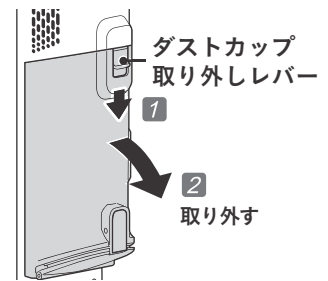
ご注意

- 安全のために、本体をお手入れする際は、充電アダプターの充電プラグをコンセントから抜いてください。
- ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れしてください。
- フィルター類は定期的に汚れを確認し、ゴミがたまっていたら、きれいに落としてください。
汚れたままお使いになると、吸引力の低下や本体の故障の原因になります。
- お手入れの際にシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使わないでください。
変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。
- 運転中にダストカップを取り外さないでください。
- レバーを押さずに、無理にダストカップを取り外さないでください。
- ダストカップを取り外すときに、本体の電源ボタンを誤って押さないようにご注意ください。

ダストカップの分解とお手入れ

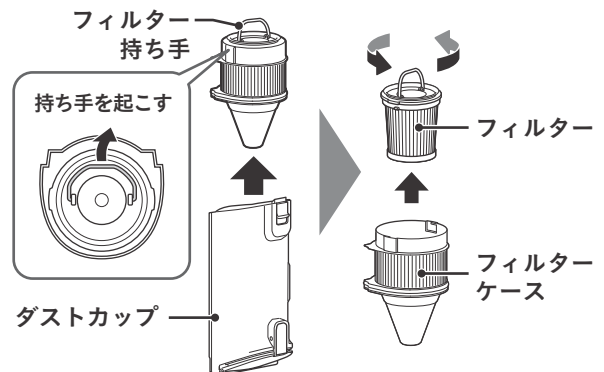
ダストカップ、フィルター類は、それぞれ取り外してお手入れします。

1 本体からダストカップを取り外す



2 フィルターとフィルターケースを取り出し、分解する

- 1 フィルターの持ち手をつまんで引き抜く
- 2 フィルターケースを軽く押さえながら、フィルターを反時計回りに少し回して分解する



3

ゴミを取り除く

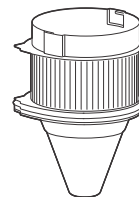
フィルター

- フィルターの溝に付着しているゴミ、ホコリ、汚れを取り除きます。細かいゴミは、お手入れブラシでこすって落としてください。



フィルターケース

- フィルターケースについたゴミをティッシュペーパーでふきます。
- 内側のゴミは、お手入れブラシでかき出します。



4

ダストカップ、フィルター、 フィルターケースを水洗いし、 よく乾かす



ご注意

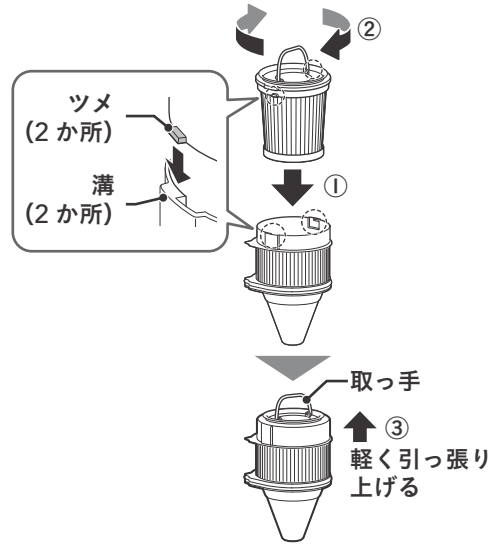
- 付属のお手入れブラシ以外のブラシは使用しないでください。破損の原因になります。
- 35°C以上のお湯で洗わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。
- 洗剤、漂白剤を使って洗わないでください。
- 洗い終わった後はよく乾燥させてご使用ください。特にフィルターとフィルターケースは、細かい隙間に水分がたまりやすいので、しっかり乾かしてください。乾燥が不十分な状態で使用すると、においの発生や故障の原因になります。

ダストカップの組み立て

1

フィルターを組み立てる

- ① フィルターのツメとフィルターケースの溝の位置を合わせて差し込む
- ② フィルターを時計回りに少し回して固定する
- ③ フィルターの取っ手を軽く引っ張り上げ、きちんと取り付けられているか確認する



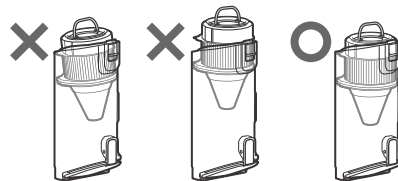
2

ダストカップに取り付ける

- 形状を合わせてまっすぐ差し込み、突き当たるまでしっかりと押し込んでください。

ご注意

- フィルターが傾いていないか、しっかり奥まで差し込まれているか確認してください。

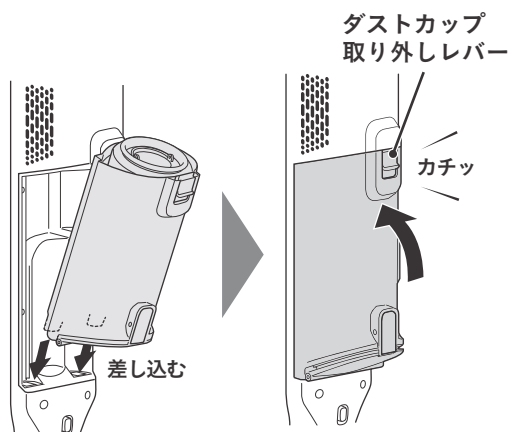


3

ダストカップを本体に取り付ける

- 1 ダストカップ先端の2か所の突起部を本体の凹部に差し込む
- 2 ダストカップの上方を本体側に押し当てる

カチッと音がして、ダストカップ取り外しレバーがロックされたことを確認してください。



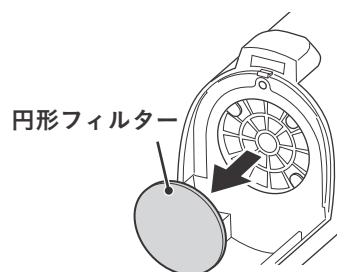
円形フィルター

ダストカップのゴミを捨てた後も吸込力が戻らないときは、円形フィルターをお手入れしてください。円形フィルターをお手入れする前に、ダストカップを取り外してください。

1

本体からダストカップを取り外し、本体の円形フィルターを取り出す

- ダストカップの外しかた
➔「ダストカップの分解とお手入れ」手順1 P11



2

円形フィルターを水洗いし、よく乾かす

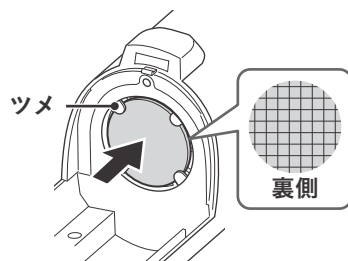
3

円形フィルターを取り付ける

- お手入れ後は必ず取り付けてください。

ご注意

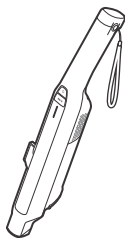
- 必ず円形フィルターを取り付けて運転してください。取り付けずに運転すると、発煙・発火の原因になります。
- 35°C以上のお湯で洗わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。
- 洗剤、漂白剤を使って洗わないでください。
- 洗い終わった後はよく乾燥させてご使用ください。乾燥が不十分な状態で使用すると、においの発生や故障の原因になります。



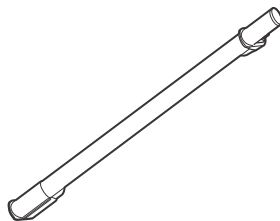
本体・延長パイプ

布に水、または薄めた中性洗剤を含ませ、十分にしぼってからふいてください。

ご注意



本体

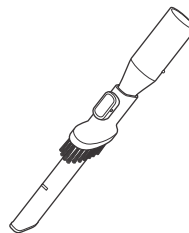


延長パイプ

- 上記の部品は、絶対に水洗いしないでください。
感電・故障の原因になります。

ブラシ付きノズル

本体から取り外して水洗いします。
しっかり水を切り、陰干しして十分に乾かしてください。



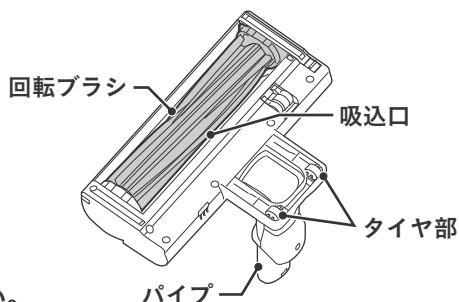
フロアブラシ

▶ フロアブラシ本体のお手入れ

吸込口周辺に付いたゴミや異物は、付属のお手入れブラシなどで取り除きます。

タイヤ部や回転ブラシに絡まったゴミは、ハサミなどで切って取り除きます。

パイプ内にゴミが詰まっている場合は、付属のお手入れブラシなどで取り除いてください。



ご注意

- フロアブラシ本体は水洗いしないでください。故障の原因になります。

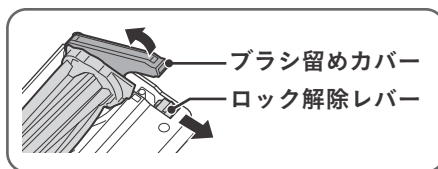
▶ 回転ブラシ、ブラシ留めカバーのお手入れ

回転ブラシ、ブラシ留めカバーは、取り外して水洗いできます。

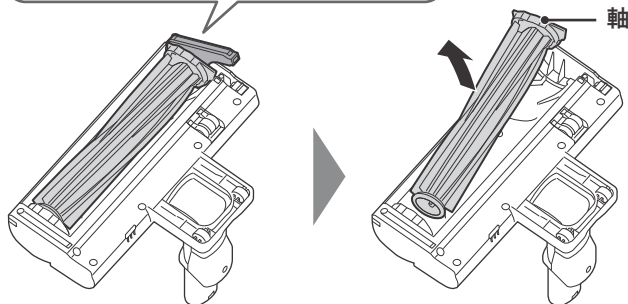
1

回転ブラシ、ブラシ留めカバーを取り外す

- ① ロック解除レバーを矢印の向きに引き、ブラシ留めカバーを外す



- ② 回転ブラシを取り外す



2

回転ブラシ、ブラシ留めカバーを水洗いする

- ① 回転ブラシは絡まったゴミをハサミなどで切り取ってから、水洗いする

回転ブラシの毛先を切らないように注意してください。

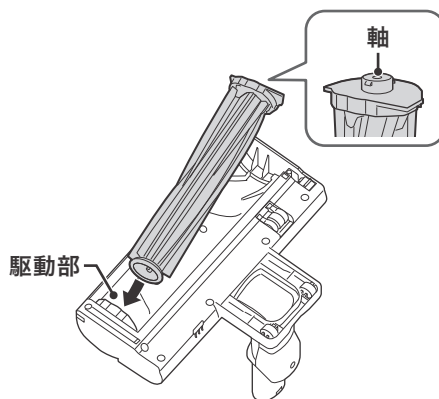
万が一、回転ブラシの軸に毛髪などが絡みついた場合は、軸を外して取り除いてください。お手入れ後は軸を必ず取り付けてください。

- ② 水洗い後は、陰干しして十分に乾かす

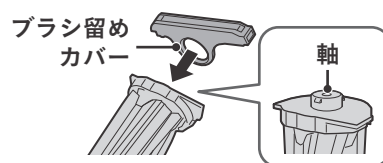
3

回転ブラシを取り付ける

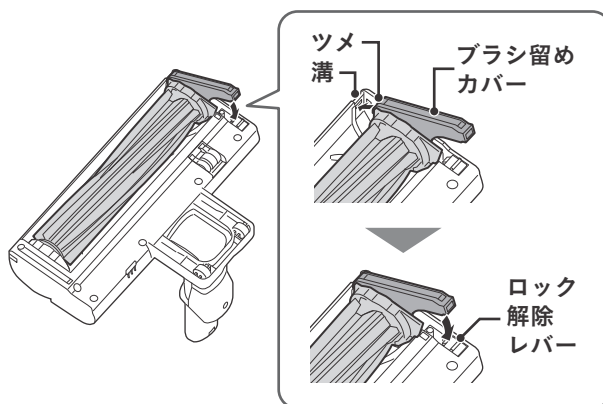
- ① 回転ブラシの軸がない方をフロアブラシ本体の駆動部に差し込む



- ② 回転ブラシの軸にブラシ留めカバーの穴を合わせてセットする



- ③ 回転ブラシをフロアブラシ本体に収納し、ブラシ留めカバーをロック解除レバーで固定する

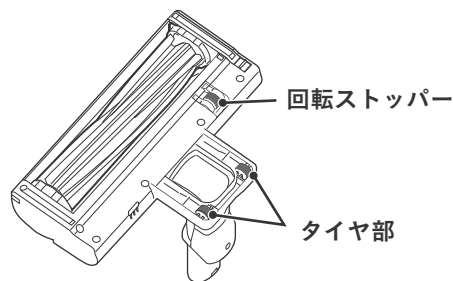


▶ フロアブラシタイヤ部・回転ストッパーのお手入れ

タイヤ部や回転ストッパーにゴミが絡みつくと、タイヤが回転できず、摩耗や床を傷つける原因になります。

タイヤ・回転ストッパーの取り付け部(回転する部分)を押さえながら、絡み付いた髪の毛・糸くずをピンセットなどで取り除いてください。

タイヤ部のゴミを取り除けない場合は、次の手順でタイヤ部を取り外して、髪の毛などを取り除いてください。



ご注意

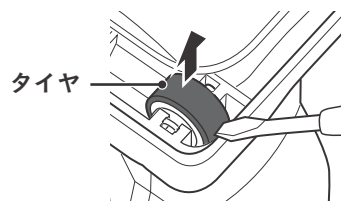
- 回転ストッパーは取り外せません。

1

タイヤ取り付け部(回転する部分)を押さえながら、タイヤとのすき間にマイナスドライバーを差し込み、タイヤを持ち上げる

タイヤとシャフトが外れます。

- 小さい部品のため、子どもが飲み込んだりしないよう充分注意してください。
また紛失に注意してください。

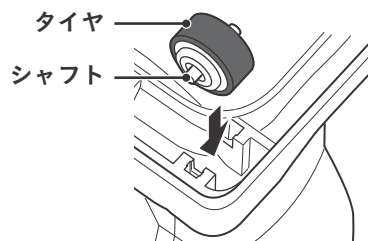


2

髪の毛・糸くずを取り除く

3

タイヤにシャフトを差し込み、タイヤ取り付け部(回転する部分)の溝に「カチッ」となるまで押し込む



ご注意

- タイヤを2か所すべて取り付けられた状態で使用してください。一部のタイヤを取り付けずに使うと、回転しにくくなったり、他のタイヤの摩耗や床を傷つける原因になります。紛失した場合は、お買い上げいただいた販売店にてご注文を承ります。

▶ 「部品・消耗品」 P 22

7. 故障かなと思ったら

— 修理を依頼する前にご確認ください —

こんなとき

ここを確認してください

運転しない
運転中に停止する
充電できない

- 充電されていますか。本体に充電アダプターを接続して充電してください。必ず付属の充電アダプターを使用してください。付属の充電アダプターには「siroca」のロゴ表記があります。ロゴ表記があるか確認してください。付属の充電アダプター以外は使用しないでください。
- 次の状態で運転していませんか？
 - 吸込口をふさいでいる
 - 延長パイプやフロアブラシにゴミが詰まっている
 - ダストカップやフィルター、フィルターケースにゴミやホコリがたまっているモーターの過熱を防ぐため保護装置が働き、表示ランプが赤色に点滅して運転が停止することがあります。
次のことを行い、30分程度待ってから、運転を再開してください。
 - 延長パイプ、フロアブラシのゴミを取り除く。
 - ダストカップのゴミを捨てて、フィルター、フィルターケースをお手入れする。➡「お手入れ方法」 P 11

運転時間が短い

- フィルター、フィルターケースにゴミやホコリがたまっていますか。フィルター、フィルターケースをお手入れしてください。➡「お手入れ方法」 P 11
- 室温が低すぎる場所や、高温になる場所で充電していませんか。室温が5°C～35°Cの場所で充電してください。
- 電池の残量が少なくなっていますか。満充電になるまで(充電中の表示ランプが赤色の点滅から消灯に変わるまで)充電してから、使用してください。
- 電池が劣化しています。電池を交換してください。
➡「電池を交換する」 P 20

吸込力が弱くなった
運転音が大きくなった

- ダストカップに多量のゴミがたまっていますか。ダストカップのゴミを捨ててください。
- フィルター、フィルターケースにゴミやホコリがたまっていますか。フィルター、フィルターケースをお手入れしてください。➡「お手入れ方法」 P 11
- 電池の残量が少なくなっていますか。満充電になるまで(充電中の表示ランプが点滅から点灯に変わるまで)充電してから、使用してください。

排気がにおう

- ダストカップ、フィルター、フィルターケースを水洗いしたあと、十分に乾燥しましたか。乾燥が不十分な状態で使用すると、においが発生する原因になります。しっかり乾燥させてください。

運転中に緑色の表示ランプが
点滅する

- 電池残量がわずかです。充電してください。
- 室温が低すぎる場所で使用すると、表示ランプが緑色に点滅して運転が停止することがあります。5°C～35°Cの環境で使用してください。

充電時間が長い

- 電池残量や充電時の周囲温度、電池の劣化により、充電時間が長くなることがあります。

ハンドルや充電アダプターが
あたたかい

- 充電中はハンドルや充電アダプターがあたたかくなることがあります。故障ではありません。異常に熱くなった場合はすぐに使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。

充電中に赤色の表示ランプが
点灯する

- 電池が高温になると、充電を停止し、表示ランプが赤色に点灯します。電池が冷めてから5°C～35°Cの環境で充電してください。

回転ブラシが回転しない

- 毛足の長いじゅうたんなど、じゅうたんの種類によっては回転ブラシが回転しない場合があります。
- フロアブラシを床面から浮かせていませんか。回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。
- 回転ブラシに糸くずなどがからまっていませんか。回転ブラシにからまったゴミをハサミなどで切り、取り除いてください。
- 回転ストッパーにゴミがからまっていませんか。ゴミをピンセットなどで取り除いてください。
- ゴミや敷物などを巻き込んでいませんか。取り除いてください。

8. 電池を交換する

電池は消耗品です。充電をくり返すごとに使用時間が徐々に短くなります。充電時間が長くなったり、正しく充電しても運転時間が著しく短くなったりした場合は、電池の寿命です。電池を交換してください。

- 電池の寿命は、満充放電 約500回が目安です。
- 電池の寿命は、周囲温度・使用時間などのご使用条件により変わります。



電池を分解・改造しない
電池の液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

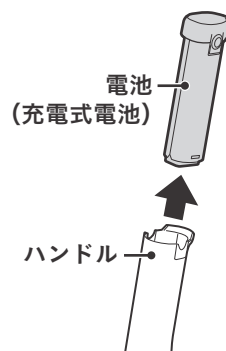


落下などで電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形、傷つきなど、異常に気づいたときは使用しない
発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。

1 ハンドル左右の電池ロック解除ボタンを押す



2 電池を取り出す



3 新しい電池をセットする

電池のリサイクルへのご協力をお願い



Li-ion20

- 不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで「協力店・協力自治体」へお持ちください。
- 詳しくは一般社団法人JBRCのホームページをご覧ください。 <https://www.jbrc.com/>

<使用済み電池の取り扱いについて>

- 端子部をセロハンテープやビニールテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

電池（充電式電池）は本製品専用のものでお使いください。

充電式リチウムイオン電池

- TPV18-4S

9. 仕様

品名(型番)	髪の毛もペットの毛もからみにくいお手入れ簡単 コードレススティッククリーナー (CZ-SPC14)
電源(充電アダプター)	入力：AC 100 - 240 V 50/60 Hz共用 出力：DC 18 V 0.7 A
消費電力(充電アダプター)(約)	本体充電時：16 W 本体を外した状態：0.1 W
外形寸法(約)	本体：幅9.4 cm×奥行8.4 cm×高さ49.5 cm 組み立て時：幅21 cm×奥行13.9 cm×高さ99.6 cm (本体+延長パイプ+フロアブラシ)
質量(約)	0.7 kg (本体) 1.3 kg (本体・延長パイプ・フロアブラシの合計)
集じん容積(約)	0.13 L
運転音(約)	強：73 dB
運転時間(約)	強：11分、標準：30分(満充電時) • 電池初期、室温20°Cの場合 • 床面の材質やゴミの量など、使用環境により異なります。
使用電池	リチウムイオン電池(2000 mAh、セル数：4本)
充電時間(約)	3時間 • 室温や使用時間などにより異なります。
コードの長さ(充電アダプター)(約)	1.5 m
付属品	充電アダプター、ブラシ付きノズル、お手入れブラシ
原産国	中国

重要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

抗菌の効果について

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
フィルター	(一財)ポークン品質評価機構	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	プリーツフィルター

10. 部品・消耗品

部品・消耗品の購入は、お買い上げいただいた販売店にてご注文を承ります。

(「※」がついている部品は消耗品のため、保証期間内でも有料とさせていただきます。)

部品名	部品コード	部品名	部品コード
ダストカップ	CZ-SSC14/SPC14DC	充電式リチウムイオン電池	TPV18-4S
フィルター (※)	CZ-SSC14/SPC14FT	延長パイプ	CZ-SPC14EP
フィルターケース	CZ-SSC14/SPC14FTC	タイヤ・シャフト (2個セット)(※)	CZ-SPC14TR
充電アダプター	CZ-SSC14/SPC14CG	回転ブラシ(※)	CZ-SPC14RB
円形フィルター (3枚セット)(※)	CZ-SSC14/SPC14SFT	ブラシ留めカバー (※)	CZ-SPC14RBC
ブラシ付きノズル	SV-SK351SBN	お手入れブラシ	SVC-1350-BR

11. 保証とアフターサービスについて

▶ 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名をご記入いただき、販売証明書を貼付してください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源を切り、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後6年です。その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

— 長年ご使用の製品の点検を! —

- 定期的に「安全上のご注意」や使いかた、ご注意を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているホコリは取り除いてください。

— お客様の個人情報のお取り扱いについて —

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合